



農林中央金庫



日本政策金融公庫



石丸製麺株式会社

2026年3月31日

石丸製麺株式会社

株式会社日本政策金融公庫 高松支店

農林中央金庫 高松支店

石丸製麺株式会社による新乾麺工場建設への包括的支援について ～香川県産小麦の利用拡大と輸出強化に向けた食農バリューチェーン構築を推進～

農林中央金庫高松支店（支店長：平瀬大輔、以下「農林中金」）と日本政策金融公庫高松支店（農林水産事業統轄：湯川剛匡、以下「日本公庫」）は、石丸製麺株式会社（代表取締役社長：石丸芳樹、以下「石丸製麺」）による新乾麺工場建設に対し、連携して資金面および事業計画面における包括的支援を行いましたのでお知らせいたします。

1. 背景と目的

石丸製麺は1904年の創業以来、讃岐うどんをはじめとした乾麺・半生麺の製造販売を行ってきました。近年の海外需要の拡大を受け、供給体制強化と輸出拡大を目的に、新たな乾麺工場を建設しています。本工場は、総工事費約40億円で、2026年12月の操業開始を予定しており、稼働後の棒状乾麺の日産能力は、現状比2.2倍の約26トン/日へ拡大する見込みです。

また、石丸製麺は、香川県産小麦「さぬきの夢」をはじめとする国産小麦を原料とした製品づくりに注力しており、新工場においても、香川県産小麦を使用した製品の生産拡大を計画しています。

農林中金および日本公庫は、本工場新設を通じた、石丸製麺と地域の農業との連携強化を推進し、香川県産小麦の需要拡大、生産者所得の向上、さらには地域経済の活性化に寄与することを目的に支援したものです。

2. 支援内容（農林中金および日本公庫の役割）

農林中金および日本公庫は、それぞれの専門性を活かし、以下の観点から石丸製麺による新工場建設を支援しています。

- 新工場建設にかかる資金支援
- 中長期的な事業成長を見据えた事業計画策定および補助金への助言
- 香川県産小麦「さぬきの夢」の安定調達に向けた、生産者等との連携推進

3. 今後の展望

石丸製麺は新工場の稼働を通じて、国産小麦を活用した高品質な乾麺の安定供給体制を確立し、国内外における讃岐うどんブランドのさらなる価値向上を目指します。

農林中金および日本公庫は、今後も関係機関と連携しながら、香川県産小麦の生産振興や、地域に根差した食品産業の発展および持続可能な食農バリューチェーンの構築に貢献してまいります。



<新工場完成イメージ図>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

石丸製麺株式会社

石丸 Tel : 087-879-6111

日本政策金融公庫 高松支店 農林水産事業

神笠 Tel : 087-851-2880

農林中央金庫 高松支店 四国営業部

鵜田 Tel : 050-3123-9288